

令和8年1月27日(火) 地域懇談会(農村環境改善センター)質疑応答 発言録

町民 A	<p>前回、人口 8800 人の身の丈に合った規模をオーバーしているんじゃないかという質問をさせていただきました。</p> <p>わいがやサロンでいろいろな意見が出て、この規模になったという回答がありました。</p> <p>このわいがやサロンの主権である、ARG の代表の岡本真さんという方、戸村町長と同じ大学の 5 歳後輩であります。後に参加される遠藤克彦先生は、ARG とタッグを組んで図書館とか公共施設を建てている会社です。</p> <p>遠藤克彦先生は、公開プロポーザルの選定委員長にもなっています。</p> <p>その ARG という会社と中井町が、随意契約をして始めたときから、この話は始まったなと思っています。</p> <p>わいがやサロンに出ていた人の話を聞かせていただきたいと思っています。</p> <p>第 2 回目には東京都の瑞穂町にある、図書館をわいがやサロンで視察に行っています。</p> <p>第 3 回目(正しくは第 4 回目)には、その図書館司書の方が、こちらに来て講演をされています。</p> <p>流れが出来ている中で、画がだんだん大きくなってしまったのではないのでしょうか。</p> <p>ですから参加されていた人のお話を聞いてみたいと思っています。</p> <p>また何でこんなに大きくなってしまったのかという疑問がいまだにあります。</p>
→町	<p>わいがやサロンという取組みはまず、基本構想・基本計画を町民の皆様の声でつくろうということです。</p> <p>その中で、私は活動したい、私は使ってみたいという方を前提として参加できるような状況をつくらせていただきましたので、行政ありきという形ではなく、人ありき活動ありきでやらせていただいたというのは御理解いただきたいと思っております。</p> <p>その中で希望がかなわなかった方もおられますし、希望をかなえた方もおられますし、その点においてはどうしてもももやもや感が消えなかった、思ったものと違っているというお声もちょうだいしました。</p> <p>それについては十分反省もさせていただくと同時に、設計の段階においても対話の機会を設けさせていただきました。</p> <p>フィックスされた部分ではありますが、軌道修正ができる状況はつくってまいりました。</p> <p>大き過ぎるといった点については、積み上げでなったということを御理解いただきたいです。</p> <p>また、審査に当たった遠藤氏は、審査に不正があったら自分自身が駄目になるということを常々言っていますし、公募型の公開のプロポーザルを行っています。</p> <p>癒着やつながりという中ではなく、公共建築のこれからのあり方を考える上でこのような形をとりました。</p> <p>議員の頃から生涯学習施設、建設準備委員会等も含めて、関心を持ち、調査研究を続けていく中で、様々な設計者等のことも見てきましたけれど、最終的にこの難しい中井町の状況をクリアできる場所として ARG を考えました。</p> <p>随意契約はできる規定ですので、その選択をしたと御理解いただければと思います。</p>

町民 B	<p>私はわいがやサロンのほうも何回か参加しています。わいがやサロンが完結してない中で、令和 7 年度で基本設計が既に終わっていますが、基本構想を全部吸い上げ切る前に既に設計ありきっていうところに矛盾を感じます。</p> <p>わいがやサロンで基本構想等をまとめ上げきる前に、基本設計が済んでいる経緯を教えてください。</p> <p>また、比奈窪 56 プランというものがあり、私は詳しくは知らないのですが、ここは市街化調整区域なので、ここ自体が発展することからは程遠いのではないのかなって思うので、その辺りも含めて、御回答いただけたらと思います。</p>
→町	<p>今回、基本設計・実施設計の最中です。その段階になって地域懇談会を開かせていただいたことについて、遅れてしまった経緯は、1 番は金額の確定という部分です。</p> <p>箱物だけで 40 億円という御理解をいただいておりますが、その点もしっかりと解消したいという中で、建物はいくら、外構や広場はいくらというのが明確になった時点でお知らせしなければ、また混乱を生むだろうという中で、この時期になってしまいました。説明会を開かせていただきました。</p> <p>一方で建築に関してのプロセスについては、昨年とおとしも、おとしについては中村下会館の関連の説明会でしたが、その中でも新たな生涯学習施設について触れさせていただいています。</p> <p>何もやっていないと言われるところもあるかもしれませんが、そのような形で、わいがやで意見聴取を行うと同時に、年に 1 回ですが議会の御要望もある中で、お答えするような形で開かせていただきました。</p> <p>まず確定をしたかった部分、さらにそういった経費もあるということをお知らせしたいと思っています。</p> <p>中井町は市街化調整区域に役場があります。これはいかんともしがたい事実です。その中でどう町が発展していくのか、これが、例えば人口の多い井ノ口地区につくるとい計画ももちろんできます。</p> <p>今回、役場中心拠点の整備とあわせて行ったのは、一つは、私就任の前段も含めて、この役場中心エリアをしっかりとつくることによって、中井町が発展するというビジョンを描いています。</p> <p>具体的には、バス路線で秦野・井ノ口・中村と一本でつながるところです。中村が廃れば路線がなくなり、人が減り、その波及効果が井ノ口地区のバス、井ノ口自身も衰退をしてしまう。中村あつての井ノ口、井ノ口あつての中村、その中でもとくに特徴ある発展をすることによって、中井が生き残る大きな戦略として、この役場中心拠点のビジョンというのがあります。それは都市マスタープランでも描かれています。</p> <p>市街化調整区域における発展の仕方として、私はこの方法をとらせていただきました。</p>
町民 B	<p>わいがやサロンが完結する前に、基本設計が終わっているということはどういうことなのかということをもう一度お願いします。</p>
→町	<p>わいがやサロンについては、段階を経てその都度行っています。</p>

	<p>基本構想、基本計画を立てる中でのわいがや、そして設計者が入って具体的に設計内容を検討していく集まりがあります。</p> <p>これから利活用していただくための人材育成というものも継続して行ってまいりましたので、確かに設計が同時並行で行われていますが、もっと設計を見つめていこうという段階でも、わいがやもしくはそういった集まりを行わせていただきました。</p>
町民 B	<p>もう一度いいですか、わいがやサロンが終わり切る前にもう既に設計はされていましたが、2回目3回目ぐらいのときに既にこういう感じのものが出来上がるんですよっていう、模型を見せるとの説明だったので設計が済んでいたわけですよっていうところ、それがなぜなのかと、地域懇談会がさらにそのあとであることについてもう一度お願いします。</p> <p>ちょっと今では回答になってないと思います。</p>
→町	<p>プロポーザルの段階で、設計案も提示されています。それに基づいた形での模型もつくられていました。</p> <p>また、この時期に地域懇談会を行う背景は、確定した数字をお知らせするというのがポイントです。</p>
町民 C	<p>改善センターが使えない、もう古いからというのはよく理解出来ます。</p> <p>行政の役割は、最小の経費で最大の効果を上げる、これに尽きると思います。</p> <p>調整区域に公民館はできるけど図書館やその他の施設は出来ない。なぜ、図書館を併合して建てるのか。人口 8800、これから人口減少、高齢化、少子高齢化、これらが進む中で、果たして身の丈に合った施設と言えるのか疑問に思います。</p> <p>それから 20 ページ、比奈窪 56 プランのあとづけで周辺を整備するっていう、広場か何か画を書いてありますけれども、つくる意味があるかどうか、それから庁舎の西側の今の駐車場、これは全部公用車の駐車場とか防災の倉庫とかをつくるのか。</p> <p>それともう一つ、比奈窪から井ノ口へ行くバスが、不採算路線だから廃止になるような話も聞いております。</p> <p>そのためにわざわざ町が全部負担して、運転手の控室とか、バスの駐車場などを、町の費用だけでつくるのか。</p> <p>それから、人口 20 万ぐらいの市であれば、全部一つの事業が完結するんですけど、9000 弱の市町村で、図書館やり何をやり、しょせん無理な話なんです。そういう中で、なぜ広域行政をやっているのか。周辺市町に行けば大きな施設や図書館があります。広域連携を町ももっと利用したほうが良いです。</p> <p>それから中井だって、パークゴルフ場、整備されたサッカー場、電子バックボードなんかになりましたよね。中井町の人が使っているのは、ほんの一握りであとは町外、こういう人が使っているから成り立っている、これこそ中井だけの問題じゃないんですよ。</p> <p>もっと、広域行政を利用し、相互利用を推進したほうが、町として有益じゃないのかと思います。</p> <p>最後に、町長の熱量は分かるのですが、町長の正義とは何ですか。</p>
→町	<p>市街化調整区域には図書館も建てられます。あくまで公民館の中に図書館機能を持たせて</p>

	<p>いるということです。確かに費用はかかる中で、建物を何個も建てられるわけではありせんので、一つでつくるといことです。</p> <p>身の丈という話については、人ありき活動ありきで今回の施設をつくらせていただいたというのが1点。御希望のあったものを受け止めながら、多少なりともふるいにもかけさせていただきながら、つくらせていただいたのも事実です。</p> <p>庁舎の西側駐車場は公用車の駐車場にはなりません。あくまで防災倉庫だけをつくらせていただくというところでございます。</p> <p>相互利用についても推進してまいります。</p> <p>私の正義について、私自身は、改めてパブリックサーバントとして皆様のお声をしっかり聞いていく中で取組んでいるつもりですが、それを今回お伝えしきれしていない点は十分反省をしています。</p> <p>しっかりとお伝えすること、また2月にも懇談会を予定しております。</p> <p>町民の皆様の幸せというものを、弱者だけじゃないかと言われれば本当に申し訳ないです。行政として、あれもやる、これもやるという中で、中井町は文化行政、生涯学習について、非常に遅れてきた点がございます。</p> <p>でも私たちは、今からでも間に合うならば、しっかりとしたまちづくりを進めていく。</p> <p>あれもやるこれもやるというのが私の在り方ですし、そこに、本当に、ばらまきでもなく、あるいはいろんな八方美人でもなく、私はフォーカスを当てながら、しっかりと言うべき姿を、町として持つべきものをしっかりとつくっていくというのが私の歩みです。正義と言えば正義です。</p>
町民 D	<p>今日のこの会は何でしょうね。町長さんのこんなことをやりたいという説明会ですか。</p> <p>案内には懇談会って書いてありました。そこは意見の違いとか考え方の違う人が集まり、お互いの意見をちゃんと聞いて、考えを聞いて、方向性が生まれるのでは。</p> <p>さっきから聞いていると、皆さんの不安とか不満とか、そういうものが一方的に言われていて、すごく良い意見もあるし、だけど、納得できるような答弁は正直言って何も感じてないですよ。さっきおっしゃった、基本設計の後に何でこの説明会なのですか。順番が逆じゃないですか。いろんなことを言おうと思ってもこれじゃあ変わんないと思っちゃいますよ。</p> <p>基本設計のときにしっかり検討しなかったら、どこで検討するのですか。</p> <p>町長はこの町に住む人たちの幸せが第1だっていうふうにおっしゃって、だから皆さんに意見を聞いて、きめ細かに町政を展開していくって忘れちゃったの。</p> <p>みんなの意見を聞いていますか。さっきから聞いているとわいがやはりました、違った意見もありました。その違った意見を切り捨てることもありますよって、吸い上げることもありますよ。だっていろんな人の意見を聞いてなかったら、うまくいかないじゃないですか。</p> <p>だからこれだけ不安の人が集まっているのですよ。もちろんこの中に賛成の人もいますよ、私も教育委員をやらせてもらった。そのときに改善センターの使い勝手の悪さを嫌というほど感じました。だから、作り直そうというような委員になったはずですよ。</p> <p>そのときはまだ、前の前の町長でしたけど、それがずっとつながっていて、今回このことがだん</p>

	<p>だんわかってきたけど、近所の人に聞いてもみんなこのことについて知らな過ぎますよ。</p> <p>これだけ知らない人がいる中で、わいがややったからこれでいく、それでいいのですか。それが町民の一人一人に向き合って、僕はやっている、きめ細やかにやっているとことと、整合性がないと思います。</p> <p>今の答弁を何回聞いても、本当に町民の幸せ第一ですか。そういうふうに感じられない。非常に不信感が今あります。</p> <p>わいがやに出た知人がいます。こういうふうにしてください、ちょっと身の丈に合ったものにしてくださいって、彼は2度そのことを言ったって言っていましたが、どこにも吸い上げられていないです。</p> <p>だから、意見したときに変わるんですか。さっきも無力感を感じていましたが、ちょっと黙っていられないから意見しました。</p> <p>何か正直がっかりです。町民のために何もやってくれない。</p> <p>今回、意見を聞いたら計画を変更する気があるのか、再度お答えください。</p> <p>変更する気が無いならこの懇談会はやめましょう。懇談会という銘を打ってんだから、説明会じゃないんだから。</p> <p>それともう1個、町長さんが1人で答えられているけど、行政の組織を何にも感じられない。聞いていて、町長一人やっているのかと思っちゃう。多分いっぱい苦勞していると思う。生涯学習課の人たちが多分中心になっているいろいろね、いろんなことを下ごしらえしたりしていると思うけれど、何でそういうふうなレベルの人、例えば、よくわかんないですよ。その役場の職員の組織がわかんないから、何もその辺は言えないけども、あるはずだ。</p> <p>そこで役場の組織としての動きというか、何も感じられないのはどうしてなのかなと。それは説明がなかったかな、私がちょっとその辺に、知らないからなのか、そこが質問の1点です。</p> <p>それからもう、もし、変更なんかしませんよ、これをお願いしますよっていう、こういうふうにやったからこんなふうにしましょうよっていうだけの話だったら、もう聞きたくないです、そんな会じゃないはずですから。</p>
町民 E	<p>ただいまの町長のお話は、何が何でも俺がやるんだと、そのために俺の言うこと聞けというふうに感じました。</p> <p>これまで、私もやっと改善センターが建て替えされるんだなという期待は、持っておりました。したがって建設そのものについて反対はいたしません。いずれはやらなきゃならない事業だと思ってます。</p> <p>ただ、最近になりまして町内の一部の方、あるいは多いのかもわかりません。</p> <p>一つは、今朝の新聞とあわせて御本人がポストに入れてくださったんじゃないかなと。それを読み上げると、全く私も彼の考え方に賛同いたしました。</p> <p>それともう一つ、片や女性の比較的若い女性の方々が中心になって、今回の建設に伴ういろんな問題を抱えて皆さん悩まれていると。</p> <p>そして、これじゃいかんということで、仲間を集めてその辺を考え直していただくような動きが</p>

	<p>ありました。</p> <p>この二つを考えると、これまで関心が薄かったんですけれども、これは十分反省せにやいかんなど。全くそのとおりだよというふうに思います。</p> <p>それと、議会の方々が、いや議会としても、いろいろ待ったをかけた要望を出すんですけども、全くそれに対する適切な返事がないんだと、だから議会のほうとしても、非常に躊躇されてるなど。</p> <p>町内の皆さん方がまとまってないんじゃないかなと、町長と議会が、不和になってるんじゃないかという不安を感じた次第であります。</p> <p>そんなことから、今日は私も、町民の声を聞くために、招集をかけられたのかなと思って、出席をいたしました。</p> <p>そういうことで私はかなりの方々が、建設に対していろいろ疑問を抱えたまま生活を進めているのかなというふうに感じております以上です。</p>
町民 F	<p>この懇談会の資料、これは多分生涯学習課が中心になってつくっていると思うんだけどね。20年もかかってこれですから、こんなのありえませんよ。</p> <p>私もいろんな会社でプロジェクトをつくりましたよ、約4000億ぐらいとか7000億ぐらい。こんなのじゃ絶対許せないですよ、20年もかかってこれじゃ、こんな資料でね、例えばスケジュールはただ棒を引いただけですよ。中身は何もないですよ、スケジュールだとか、こんなのじゃ社長は絶対納得しません。</p> <p>これは人任せで作ったもんですよ、あなたたちが作んなきゃいけないんです。本当は、計画そのものを。もう少しそこをね、しっかりと見直してほしいと思います。</p>
町民 G	<p>先ほどから反対の意見ばかりなんですけれども、私は、わいがやを1回目から最後まで参加させていただいたものです。</p> <p>最初は夢を語ろうから始まって皆さんの意見いろんな意見を聞いて、すごく広がったものからどんどんどんどん詰めていく形になっていきました。</p> <p>詰めて行く途中で、皆様の意見が取り入れられなかったり、私の意見が取り入れられなかったり、それは致し方ないことだと思いつながら、皆さんで最後に何時間もかけて、これはいるこれをやらないっていうのをやったのも、私は覚えています。</p> <p>そのあとに、ちゃんと設計のときのやつも聞きに行きました。で、あれ知らなかったのはこんなことっていうのも出てきました。</p> <p>だけれども、行政がやってる中で、私たちの意見を吸い上げてくださってるっていうふうに信じて、私は、その中で何ができるかを考えて参加してきました。</p> <p>ここで、参加してなかった方たちはそこまでのことをおっしゃるならば、なぜ最初から参加してくださらなかったんでしょうか。私は、とても今は聞いててつらいです。</p> <p>皆様のあのときの熱い思いとか皆様の熱い意見が、こんなにも否定されてるかと思うと、だから、もうちょっと、皆様も、今までのことを否定するだけではなく、何ができるか、中井町こんなクオリティでいいんですか。中学生の吹奏楽部は、台にのれないんですよ、揺れちゃって、何年も。皆様の式典のときに、体育館の下で演奏してるんですよ、私の娘もそうでした。</p>

	<p>何十年も前からそんなクオリティでいいんですか。</p> <p>ピアノが1台もない、公民館にピアノ1台もないような町でいいですか、横浜市は、区ごとに全部公民館があります。厚木もそうです。</p> <p>なぜ、なぜそんなに中井町 8800 人しかいないからって、小さく何なきやいけないんですか。</p> <p>外から来てもらうためには、子供が外から来てもらうためには若い世代が外から来てもらうためには、夢のある建物を建てたいと思うのはいけないことですか。</p> <p>お願いします。</p>
町民 H	<p>先ほどから、町民の幸せであつたりとか、教育が重視されるということでしたので、ちょっと中学校をつくられたのを調べてみたら、昭和 22 年 5 月 5 日、ここに開校してるんですよ、昭和 30 年で新校舎が出来て。ということは老朽化してるのは中学校じゃないかなと。</p> <p>私の息子もこれから中学校に行きますので、順序的には、中学校を先に新しくしてもらったほうが、これから外から来る方々や、あとは若い世代の子育て世代になった方々、そう考えると、中学校が安全のほうが私的にはうれしいし、これからもとてもいいんじゃないかなというふうに感じました。</p> <p>あと、20 ページの役場周辺エリアの活用で、中井には中央公園というすばらしいものがあるのにまた公園をつくって、これ要らないんじゃないかなと。</p> <p>この地図の東側に駐車場たくさんありますから、この駐車場全部削って、公園のところを駐車場にしちゃったら、予算も削れるし、それちょっとよくないんじゃないかなと、この地図見て思ったんですよ。</p> <p>あとすばらしい田んぼとかも削っちゃって、私小田原から来たんですけど、中井町のあの田んぼの道すばらしいと思ってます。</p> <p>こういうすばらしい景観を削って、アスファルトにするよりかは、中井町らしさを残したほうが私はいんじゃないかなと感じたので、その 2 点について、今ちょっと回答いただきたいです。</p>
→町	<p>学校につきましては、令和 8 年の 4 月から、3 校をどのように考えていくのかというところからスタートをしまいります。それは教育ビジョンという中で取上げさせていただきまして、向こう 3 か年を一つのめどにしまして、学校の在り方を検討させていただきます。</p> <p>その中で数年来、学校にもしっかりと手を入れながら、長寿命化、使い勝手のよさというのは図っているところでございます。</p> <p>必ずしも老朽化イコールというところではなく、同時に、取組をさせていただいています。</p> <p>また、駐車場についても、確かに、中井の大町耕地は、まずエリアとしてはしっかり残してまいりたいと考えております。</p> <p>その中で、役場周辺のこの場所に関しては、駐車場用地等にさせていただいていますけれど、この中が緑の広場になっている部分、これは価格もしっかりと絞り込みながら、調整はしてまいりますけれど、ここに、建物を建てることによって、役場の改築が出来なくなるというところがございます。そのためにこのような形での取組をさせていただきました。ですので、駐車場エリアは少し増えるかもしれません。</p> <p>それはこれからまた、設計の中で見てまいりますし、全体としてこういったウォークアブルなエリ</p>

	<p>アというものを整えながら、このエリアの価値を高めてまいろうというところが今回の意図でありました。</p>
町民 I	<p>先ほどわいがやサロンを今まで行ってきて、夢のある話とかとても町民の意見を聞いていると思いきや、反対意見が出ていたのにもかかわらず、わいがやサロンの出席者からも反対意見が出ていて、それなのにもかかわらず、この建設や設計を、今を進めているって部分をもうちょっとしっかり説明してほしいのと、戸村町長も多分役場の職員さんから、この生涯学習施設のお話を多分してると思うんですが、きれいごとじゃなくて、今役場の職員さんから生涯学習施設に関しての意見で、どんな意見をもらってるのかなっていう、賛成意見も反対意見も私聞くんですけど、私は改善センターの建て替え自体には別に反対ではないんですけど、これだけ周りの、私子供がいるんですけど、ママさんとか周りの方が本当にこれ大丈夫なのっていう意見が余りにも多過ぎて、このまま進んで本当に大丈夫なのかなっていう、子供たちがこれからずっと活用していく場だとして、それなのに皆さんが不安がってるっていうのが、私はすごく不安です。</p> <p>あとそのわいがやサロンの反対意見が出たにもかかわらず、設計や計画を、このままずっと進めてる。という部分の説明を皆さんにしっかりしていただきたいです。</p>
→町	<p>私の理解が間違っていたらお伝えいただきたいんですけど、わいがやに参加した方から、そのわいがやの話合いの中でも既に出ていたという理解でよろしいですか。</p> <p>そこについて、確認になってしまいますけれど、もう建てかえること自体に反対をされたという理解でよろしいでしょうか。</p>
町民 I	<p>建て替えだけではなく、多分いろんな話が出てきた中でそれおかしいんじゃないのっていう部分を、スルーしてきているんじゃないか。私はわいがやサロンには参加しませんでした。でも夢のある話があってもいいと思うんです。</p> <p>いろんな話があって、カフェがあってもいいなっていうのはもちろんあってもいいと思うんですよ。</p> <p>ただ、賛成があって、反対があって、もちろんそれは当たり前なんですけど、賛成意見がこれだけ出ている。今も出ている中で、わいがやサロンの時点で反対意見が出ていたのに、そのままそこをスルーして、建設設計をどんどん進めてるっていう、今後不安でしかないんで、もうわいがやサロンで反対意見が出たにもかかわらず、今進めてる理由を、教えていただきたいなっていう。あと今後どうしていくのか、今この状況で、今後、本当に建設を進めていくのか、予算を立て直せるのか、その説明もしっかりしていただきたい。</p>
→町	<p>今回出していただきました御意見は改めて、持ち帰らせていただくところもございます。</p> <p>その中で2月に、再度またこういった形での御報告、あるいは会を開きたいと考えています。今伺いましたわいがやサロンの中から、その最中にそういった、疑問視する声というのが、あったところを、改めてちょっと、どのように受け止めてきたのかっていうのは、検討し、確認をさせていただきたいというふうに思います。</p> <p>今即答出来ません申し訳ないです。</p>
町民 J	<p>先ほどからわいがやサロンについてというのがすごく皆さん気にされてるところだと思いますし、今回の計画が、これまでのスケジュールを見ても、重要な決定をするための重要な機関って</p>

	<p>というのがしっかり設けられてないなっていうふうに思うんです。</p> <p>その中で、このワークショップをやったので、皆さんの意見を聞いたんでやって進めてますっていうふうに言われている印象がすごくあるんですけど、まず何か、その大前提というか、わいがやサロンに参加してなかった人と参加した人と、わいがやサロンで実際何か話されて、何か話されてなかったのかっていうのは共有しないといけないんじゃないかなっていうふうにも思いますし、ここにこられてる中にも参加した人もいれば、それには行かなかったけど気にはしているもちろんあれ全員に声はかけてるけどもうみんながいけたかっていうと、そんなのは難しいと思いますしあれだけで聞けたっていうのは、ちょっと雑だなと思ってまして。</p> <p>私も参加してたんですけど、全部ではないですほぼ参加させていただいて、その中には予算とか規模とか、具体的な話はほとんどなかった。</p> <p>ないまま、何が欲しいとか何をやりたいですかという夢を語る場だったっていうふうな印象で、それはすごくいいことだとは思いますが、そういう意味では、そのわいがやサロンをやったっていうだけでね、年間予算 50 億の中井町が 40 億の事業をやろうとしている、この事業を町民のワークショップをもって決定しましたって言っちゃっていいんですか。</p> <p>参加してた者としても、あれで決めたって言われて、お母さん、あんとき、何も言わなかったのって、後で言われちゃうんじゃないかなっていう不安さもあります。</p> <p>なので、町としてはわいがやサロンっていうのはどんな位置づけで考えているのかっていうのは 1 回明確にして、参加してなかった人にも意見を求める場合は絶対必要ですし、ちゃんとした公式な、みんなが納得できる決定機関っていうのをしっかり設けてないっていうのがすごく怖いなと私は思うので、その辺りの町の認識を聞きたいなと思います。</p>
→町	<p>今回改めて、決定機関というものを、わいがやに設定したというのが実際のところなんです。</p> <p>それは使う人、活動する人ということにフォーカスを当てた中で、その御意見をしっかり受け止めていこうという中ですので、いわゆる、団体の長あるいは、そういった役職に就かれている方に御意見をいただきながら、取り組むという形の決定機関はとらなかったというところなんです。</p> <p>それについてはごく最初の段階からお伝えしてきたつもりなんですけれど、やはりそこにご不安、あるいは議会からも提言という形で、そのような機関を設けるべきであるという意見もいただいています。</p> <p>そこについては、改めて再考をしなければいけないというふうに理解していますし、取り組みたいところではございます。</p> <p>同時にその中でもう既に設計がなっているというのも事実でございます。</p> <p>その矛盾点、また同時にそこに御理解がいただけてなかった部分というのも、改めて今回いろいろ御指摘をいただきました。</p> <p>そこは改めて説明なのかしっかり、どのように向き合うかは、また、御回答できるような状況をつくってまいります。</p> <p>参加されてない方も多くおられましたし、その中で、いわゆる行政手法としてそういった実行委員会あるいは策定委員会というのはつくらずに参加者で決めてきた、決めさせていただいたというところは、一つの方法論として御理解いただきたいというふうには願っておりますけれど、</p>

	<p>その中で、かえって御不安を与えたというのも事実だというふうに、今改めて思います。</p>
町民 J	<p>そうしますとその事実があるのであれば、こんなに急いで、今まだ話し合い切れてないってことがもうわかってるわけじゃないですか。</p> <p>でも、これから入札して着工が目の前に迫ってるわけで、もう変えられませんかというのはちょっとおかしいんじゃないかなと思ってしまいますが。</p> <p>一度立ち止まって、今の皆さんの意見を踏まえても、御理解いただけてなかったというふうにも認めていращやるのであれば、考えられる、立ち止まってもう一度、わいがやサロンを踏まえてほかの専門家の意見も踏まえて、いろんな人の意見を踏まえて議会の話もちゃんと聞いて、議論をした上でこれだけの大きな規模のものは進めてほしいんですけどその辺りは、どうですか。</p>
→町	<p>今いただいた御意見は改めて受け止めさせていただきますし、また同時に、どこまで遡るあるいは立ち止まるということも、問題も生じてまいりますので、そこについては再度考えなければいけないというふうに思っていますので、まず、御意見しっかり受け止めさせていただくところで、回答させていただきます。</p> <p>そこについては、別の形があるのかというものを、模索はさせていただきます。立ち止まるという表現になるのか、どういうふうに御理解いただく仕組みになっていくのかということもございまして、その点については、立ちどまり方という、全部を破棄する、今までやってきた、今までのお気持ちを破棄するっていうところに至るのか。</p>
町民 J	<p>皆さんがわいがやで出した意見を全部破棄しろなんて思っていないですよ。それも踏まえて、もっと熟考するべきだと思うんですよ。</p>
→町	<p>その点について今、即答は出来ませんし、町としても、持っている事実などをもう1回しっかりお伝えはしたいと思っています。</p> <p>その中で、理解し切れない課題がある点というところは、今のお話でも非常にわかってまいりましたし、まずそこについて、どのような対応ができるのかというのは、私自身も考えなきゃいけないというふうに理解をしています。</p> <p>それがどう立ち止まるか立ち止まるという表現になるのかっていうのは、まだ、お答えは出来ませんが、実際これだけ御不安等を心配をかけているというのは事実ですので、そこにおいて、どういった対応ができるのかというのは、改めて、考えます。考えています。今、考えています。</p>
町民 K	<p>中井町に 20 年前に戻ってきたんですけど、中井が変わってないなって、田舎だなやっぱりって感じたのと、何で変わんないんだろうと思ったのは、選挙もそうだしわいがやに出たくても出れないお年寄りの人たちがたくさんいるんですよ。</p> <p>昔はもう決まっちゃったことだから、中井町が決まっちゃったことだから仕方がない、私たちが選んだ人が決めたことなんだから仕方がないと。そういうことでどんどんどんどんね、中井町は来てたと思うんですけど。でも私が今回こんなに興味持ったのは、30 代 40 代の方々が今回の建設のことに一生懸命になってるのは、将来ね、税金をすごい払っていかなくちゃいけないのは、みんな若者なんですよ。私たちだって生きてる間は払っていかなくちゃいけないんですけど、だ</p>

	<p>からこんなに必死になってるんですよ。</p> <p>それをちゃんと聞いて、こういう建設にしてね、だから先に設計をして、もう止められない状態になってる、こういうのは本当によくないと思うんです。だから、もうちょっと若者の意見を聞かなきゃ駄目ですよ。戸村さん自分の気持ちだけで、これだったらずっと中井は変わりませんよ。またこの広いところ建てたって、もう閑古鳥が鳴くばかりでね、誰だって寄らないですよ。</p> <p>高齢者の多い町に何が建ったのよってぐらいですよ。だからきつと、いいものが建っても中井町かわないだろうなって、税金ばかり取られるんだらうなって。戸村さん、もうちょっと若い人たちの、意見を聞いてあげてくださいよ、吸い取ってくださいよ。</p> <p>練って練って練ってからね。反対してるわけじゃない、建て直ししなければいけないんですけど、もうちょっとね、終わってないからわいがやも、もうちょっと練ってからの設計に入ればよかったんですよ。</p> <p>だからおかしいってずっと戸村さんにも言ってたじゃないですか。</p> <p>私は自分の中井町を大事にしたいから。若いときは嫌いだったんです中井町。でも戻ってきて、いい町だなあ田舎もいくなって。</p> <p>でもこのおっきいのが建って、とんでもないものが建って、全然町に見合っていない。</p> <p>税金で取られていくんだらうなって、だから若い人たちが一生懸命このように質問をしてるわけですよ、止めてるわけですよ。一旦止めてくださいっていうのはそういう意味なんですよ。</p>
町民 L	<p>今皆さんから様々なわいがやサロンとか、経過的なことから、批判的な意見が出ました。私も全ては出ておりませんが、ここまで来たという経緯は存じております。</p> <p>皆さんからいろいろと戸村町長責められて責められて、自分は心臓が破裂するんじゃないかと心配してるんですけども、ただただ、私もこの必要性はわかります、理解しております。これはつくるべきじゃなということ。</p> <p>手順で、例えば、先ほど冒頭、町長から、38 億円、これは上限の数値ですよっていうことを説明されました。その前なんか、41 億円となんかも走り回ってましたけども、努力されているんだなどこのように受け止めております。</p> <p>それでこの財源内訳を見ますと、基金を幾ら使うとか補助金が幾らとか、あるいは基金から幾ら充当するかこういったことも出てますけどもね、これを今後、これらを使っていくと、これ建てた後のこともやっぱり心配しなければいけません。</p> <p>ランニングコストがかかります、何千万というランニングコストはかかるとか、あるいはインフラ整備、上下水道とか公共下水道とか道路問題とか、あるいは産業経済のこととか福祉、教育、いっぱいかかってくるわけ。こういったことは今度は経費として費用の町の運用にどのように伝わっていくか、そういったことも考えながら、皆さんにも説明していければ、若い人たちも先々住んでも安心だなどこのような建物を建てても、大丈夫なんだなど、そういうような説明をまたしていただければありがたいと思いますので、ひとまずは 1 住民としてお伝えをしておきます。</p> <p>本当に町長大変だと思います。体壊さないでください。</p>
町民 M	<p>ちょっと時間も時間ですので手短かにさせていただきます。</p> <p>私は 8 年前に移住してきました、この町の年配の方々の中井を語る姿だとか、中井が好きだ</p>

	<p>という言葉と、また子供たちの伸び伸びとした姿が好きで、町も好きになりました。</p> <p>わいがやのほうにも、4 回以上は参加をしています。</p> <p>ただ、最初 50 人ぐらいいた参加者が、最終的には 10 名、20 名いなかったと思います。そういった形になっている中で、私もやっぱり費用面の負担、とかそういった不安がありまして、最終的には陳情書を出したという形をとらせていただきました。</p> <p>ただ個人的には戸村町長のマニフェストだとか、そういったもの、全面的にいいなと思って、おります。思っておるんですけども、ここに全ての 40 億を投資することによって、例えば、第 7 次総合計画、これが最上位だと聞いておりますけども、そういったところへの影響が出るのではないかということが懸念しています。今現在、足がなくて、まずここに来れない方たちもいらっしゃいます。</p> <p>70 代の方たち、今後、買物とかどうしていかうかというような声もございます。</p> <p>あと竹だとか、草がどんどん入ってきて、獣害にあってる方もいらっしゃいます。</p> <p>そういった中で、これを最優先にやるのはちょっと、私としては、このまま見過ごせないなという気持ちで活動しておるところです。</p> <p>ちょっと何が言いたいかということなんですけども、今日はちょっと長くなると思うんでお答えいただかなくていいんですけども、ほかの計画への影響といったところ、考えていただきたいなと思っております。あとほかの方につなげたいと思います。</p>
町民 N	<p>町長お疲れさまです。</p> <p>私はわいがやサロンなどは出たことがないのですが、家族から出てるので、いろんな話は伺ってました。</p> <p>38.3 億円と非常に大きい金額になるかなと、非常に大きな買物を今するかどうかというところかなと思います。</p> <p>私も今岩倉に住んでるので、もしこの建物、箱が出来た場合は利用することも、もし仮に出来たらですよ、あるかなと思うんですけども、これは役場の方に伺いたいんですけども、単純に、もしかしたらもう発表されたかもしれないですけど、年間に大体このぐらいコストかかるんじゃないか、恐らく見込みにはかならないと思うんですけど、大体年間このぐらいかかるよっていうのと、財源、もちろん税金だと思うんですけども、それに対して住んでる人たちがいる程度負担するのか。</p> <p>あとは、大体、年間の利用者数見込みがあれば、教えていただきたいなと思います。</p> <p>現状、あと、もしあわせてわかればなんですけども、現状この改善センターが、年間大体どのぐらいの方が、図書館やホール、あとは茶室なんかも借りれますよね。</p> <p>その辺りで、どのぐらい人数使ってるのかっていうの、利用料を多分取られてると思うんですけども、年間で大体どのぐらいお金が入っているのかなっていうのはちょっと単純に私気になったので、それと併せて、新しい施設出来たときにどのぐらい、まあ収益っていいですかね、収益と来場者見込み、何かあれば、もしわかればお伝えいただければと思うんですけども。</p>
→町	<p>まず建った後のランニングコストというお話だったと思います。</p> <p>今、ランニングコストとしましては、施設の、維持、委託料、使用料、こういったものをそろそろ</p>

	<p>合わせまして、年間 2500 万程度という形で見込んでます。</p> <p>2500 万が単純にプラスになるというわけではなく、この環境改善センターでも、年間 800 万からのランニングコストがかかってますので、当然規模も大きくなりますし、そのぐらいのコストが今後はかかってくると見込んでございます。</p> <p>ただ、これは議会でも答弁してるんですが、当然図書ですとか、施設が大きくなることによって、そこに配置する人件費等については、この 2500 万には含まれてないということですので、今後定めていく管理運営計画の中で、どういったところにどういった人数というふうな形で、最低限の適材適所な形での配置を考えていきたいと考えてます。</p> <p>そこを賄う財源ということですけども、やはり、基本的には、そこを使っていただく使用料等が、唯一原資にはなってくるんですが、基本的には、町の一般財源という形で、皆様から、御負担していただく税金等によって、そのコストを賄っていくという形になります。</p> <p>こちらの今の年間、建物の、利用者数の今詳細な数字は持ち合わせていないんですけども、当然ここよりも、さらに多くの人数の方を、来てもらうために、まさに使い倒していただくというような形で、決してこの過大な建物にならないような形で、これまで出来なかったようなことを充実させていきたいというふうな形で考えてございます。</p> <p>なかなか今その茶室だとかなんとかっていうところの細かな利用人数については、具体の数字を持ち合わせていませんので、また必要な機会にその辺含めて、人数等については御説明をさせていただきますと思います。</p>
町民 J	<p>財源は一般財源でっていうのはお財布の名前であって、財源じゃないと思うんですけど一般財源の中の、何を削ってそれを支払っていくのか、今まで何かに使っていたお金が、この支払いに回っていくわけですよ、この借金の返済と。</p> <p>ランニングコストが増えた分、今まであった収入は増えないわけじゃないですか、基本的に建てたからって。であれば、今までと同じ収入の中で、一般財源の中のみんなが受けたサービスどこか削ってまでこの建物を維持しなきゃいけないのか、削る必要はなくて維持できる範囲なんですとか、そういったことの安心材料が全然見えないんですよ。</p>
→町	<p>建物につきましては先ほど説明した財源のように、積立てをさせていただいた基金を使って、約 3 分の 1、それから、残りをおおむね、地方債ということで、要するに借金ですよ、これをして、おおむね 20 年ぐらいで償還していくというようなところで考えています。</p> <p>ですから、建てるものにつきましてはそういった財源を充てた中で、しっかりと対応していきたいと思っております。</p> <p>あと、ランニングコストにつきましても、今は、担当課のほうから 2500 万という話が出ましたけれど、もちろん住民サービスに直結するような、そういった経費については、もちろん減らしちゃいけないと町は思っておりますので、そういった財源も含めて、しっかり整理しながら、対応が十分できると考えております。</p> <p>基金も、今おおむね現時点で約 30 億、両方、財政調整基金というのと、公共施設積立て基金という、ちょっと、細かい話になってしまうんですけど、合わせて今 30 億ぐらい貯金があります。</p>

	<p>ここで、おおむね 10 億近くを取り崩させていただいて、残りの 20 億がしっかり残した中で、今後のそういった財源等にも対応できるように、しっかり考えておりますので、これを建てることによって、既存の今の町民サービスが低下するようなことにはないような中で、町としては今考えておりますので、その辺はちょっと御理解いただければありがたいかなと思っております。</p>
町民 J	<p>建てるための財源は借金ですと、でも借金は返さなくちゃいけないと思うんですけど。返すための財源はどこから出てくるんですか。あと利息は何%ぐらいになるんですかこれ。</p>
→町	<p>ちょうど、今まで町がいろんな建物を建てるに当たって、借りてきたお金があります。今返してお金、それがあとおおむね 5 年で全て返し終わります。</p> <p>そういうことも財源をこの基金を、借金をする、理由というわけじゃないですけど、あと借金っていうのはなかなか、通常の何も無い中での借金は出来ません。こういった箱物を建てる場合にはそういった借金が有効に活用出来ますので、しっかり活用しながらやっています。</p> <p>もちろん年間、大体例えば 20 億借りて、20 年で返せば毎年 1 億の返済と単純に、元金だけで言えばそういう形になります。</p> <p>では、20 億を例えば借りて、20 年で返せば、それは大体 1 億で、あと利息が 5 億です、5 億を今のところは予定しています。ですから、おおむね最終的には、25 億を返していくということになります。</p> <p>今から三、四年前に、おおむね起債の返すお金っていうのは、一応、5000 万ですけど、30 年前はやっぱり 1 億 5、6000 万を、たしか返していたと思いますので、おおむねそのぐらいの金額を返すという形になりますので、特段その借金の額がふえるというような、形にはならないかなと、返していくお金は、多くはないかなと町としては考えております。</p>
町民 J	<p>ということは、今まであった借金が解消し終わって、新たに借金をするのでまた返せます。でも今まであった借金を返せたから借りれるぐらいの金額であれば、それはもうちょっとぎりぎりまで回してるからそう、これぐらいしか返す能力がないってことだと思うので、今の時点で、何かあれやって欲しかったな、これやってほしいな、オンデマンドバス土日走ってほしいなあ。</p> <p>いろんな意見ありますよねこの竹やぶぼーぼーだとか、道が割れてるとか、そこに手を出してないから、借金返して回してきたんじゃないかなと私思っちゃったんですけど、それは、今後も 20 年、同じように借金を返し続けるのは、20 年手をつけられずに、またこれ進むのかなっていうのがちょっと怖いんですけど。</p>
→町	<p>これからいろいろな財政需要というのは出てくると思います。</p> <p>そういった竹やぶですが、町もちゃんと今年度は予算を上積みしてもちろん対応させていただいています。</p> <p>ですからいろんな財政需要があると思います。ただ、全部それを全てのものに対して、やはり、財政需要にこたえるのはなかなか難しいかと思えます。</p> <p>そこはある程度やっぱり集中と選択、それから本当に必要なものについてはこれからしっかり考えていかなくてはいけないと思っております。</p>

	<p>その中の一つは先ほどから出ている学校というのを、これはもう大重要ですから、そういったものもしっかり先を見据えた中で、今この段階で流れの懸案でありました、生涯学習センターをぜひとも御理解いただいて、作らせていただきまして、それをしっかり学校についても、ここでやり始めても、決して、生涯学習センターが建てたから出来ないというもので私はないというふうには思っておりますので、そこはしっかり、学校の今後のそういった在り方等については、やはり学校ですと、補助金もそういった制度的にも、十分活用できるというふうにもなっておりますので、それらも含めて今後はしっかりどういう形で、学校なのかっていうのをこれはまた皆さんの中で、御意見をいただいた中でしっかり進めることは大事ですので、今どういう形にするということは町で今何も、まだ計画をしてませんので、それらを含めてしっかり取り組んでいきたいというふうに思いますので、御理解いただければと思います。</p>
町民 F	<p>要は、規模の縮小やらあるいは見直していうところが議論がされてますけど、1 点は、今この立派な会館があるんだけどこれを補強した。耐震性を強化する、そういう案だっていると思う。</p> <p>それで、もともとこれはこうなったのは、基本計画がしっかりしてない、要は生涯学習課が本当はきちんとやってなくてマスタースケジュールをつくってない。</p> <p>これは誰かに頼んでつくったものなんです、絶対に。</p> <p>普通こんな計画はあり得ないんですよ。我々民間でやってるのは、例えば富山行ったり、新潟行ったり、アメリカ行ったりね。中国では 4000 億使って、こんな計画じゃ絶対、社長うんて言いませんよ。基本計画がね、生涯学習課がきちんとやってないってことが問題なんですよ。</p> <p>だから、先に何かわいわいがやがやったりね、あんなことになっちゃって、基本計画をつくって、ちゃんと前にポストを決めて、その成果をちゃんときちんと刈り取って、それで次の成果、やっぱりいろんなね、機能を使ってほしいです、建設するにはこれだけじゃないんですよ。プロセスチャートを使ったり、システムチャートを使ったり、いろんなものがありますよ、機能がね。</p> <p>そういうのをこれから使っていけないと、もう、単なる画をかいてね、線を引っ張って矢印引けばいいっていうんじゃない。</p> <p>それをうまく使って、生涯学習課が音頭取れば俺はうまくいくと思うんだ、だからこの立て直しじゃなくて、補強するっていうこともね、一つの方法かなあと思う。</p> <p>そういうのもいいじゃないかなと、外づけてエレベーターは出来ますから、今の技術を持ってはそれも何でもできると思うんですよ、小田原でも実際やっていますからね。</p>
町民 B	<p>一周回って、先ほども、受け止めていただいてっていうところのお話なども聞いているんですけども、実際今度は 7 月から着工の予定で、もうスケジュールは組んでいてワークショップもなしということなんですか。実際、そこで立ち止まる等々の話が何度も伺ってるんですが、その具体的な立ち止まる方法っていうのが、何があるんですか。</p>
→町	<p>立ち止まる方法については、もし設計し直すとなると、たとえ規模を縮小しても建築費の高騰等も含めれば、結果的にいろいろな金額も上増しになるだろうというところが、今、いろいろな自治体でもとらえてるところであると思います。</p> <p>現状として、町としては、このタイミングを吟味しながら準備はしてきたと考えています。繰り返になりますが、次は本当に学校に取り組まなければいけない中で、今行える、このエリアを含</p>

	<p>めた生涯学習施設の在り方というのも早急に決めていく必要があったと、その中で、この取組を進めさせていただきました。</p> <p>それをあえて、利活用する人たちの声を聞くというところでやらせていただいたのが、私なりの皆さんの御意見を聴くというところでありました。</p> <p>その中でいろいろな意見もあり、また同時に参加出来なかった方もおられる。</p> <p>さらには、そこで金額等が出てきた中でどうなのかという御疑問をいただくということも事実であります。そこを受け止めながら、今できるやり方というのはもう一度考えますし、いろいろな御意見あります。計画そのものをつくり直すべきだと、あるいはここを使えばいいんじゃないかというのがありますけれど、まず、どこに皆様の御意見のフォーカスが当たってきたのかというのは、もう1回今日持ち帰ってらしていただいて、ずっとどこに遡ればいいのかというところも、もう1回見させていただきます。</p> <p>その中で、ではここで何ができるのかというのを考えますし、どのような方法が、皆様の御理解を得られる方法になるのかというのは、私自身しっかり考え直させていただきまして、その中で、町として動いているところもありますし、先ほど申し上げた先延ばしにすることによったりリスクもございます。</p> <p>そういったところも勘案しながら、取組を進めたいと思っています。10年から15年に一つずつつくっていくというのが、一つ中井の数少ない公共施設の在り方ではあったと思います。</p> <p>でも残念ながら、今、25年間、そういった取組もなく、いろいろな施設が待った無しになっているのも事実であります。</p> <p>その中で、出来うるべき方法という形で、まず改善センター、さらには学校に入る上では、前倒しする皆様の御意見をしっかり聞きながらやっていくというのが、今回の私たちの町としての在り方でございました。</p> <p>その点で、まずそこも御理解はいただきたいところではありますが、現状、皆様の御意見いただいている中で、改めてそこを捉え直しながら、では、今何が可能かというのは、改めて、御回答できるような状況づくり、また御説明できるような、機会をつくってまいりたいと思っています。改めて、本当に受け止めさせていただくのは事実でございます。</p> <p>そこからまた、とるべき道を進めてまいりたいと思います。</p>
町民 B	<p>もう一度確認したいんですけども、僕が今心配してるのは、この建設に反対ではないんです。何かあった人は反対のために言ってるように、ちょっと一部言ってる声とかも聞こえるんですが、決して反対ではないです。ここの、老朽化があって、建て替えが必要だということには恐らく、皆さん納得なんです。</p> <p>ただ、もう一度確認したいのが、着工が7月を予定していて、今、1月、もう2月になります。そこで、その間にその見直しとかをする場が本当に設けられるんですか。</p> <p>イエスカノーかをお願いします。</p>
町民 J	<p>ここの27億っていうのは、建設予算はまだ議会で正式に、議論とか判断とかされていませ</p> <p>ん。その議会での議論っていうのは。</p>

→町	この金額については、昨年の11月に議会のほうは、お出した内容で、御説明はさせていただいているところでございます。
町民J	議論はされたんでしょうか。
→町	<p>御意見等はいただいております。</p> <p>特に金額についての、今後のランニングコストというふうなお話等はいただいておりますけれど、また最終的にはこれはもちろんこの前もちょっと御質問いただいておりますけれど、来年度の予算に、今予算編成しておおむねもう固まっておりますので、その予算の中で計上させていただきまして、もちろん議会の皆さんに御理解をいただきながら、御議決いただいた上、進めるという形にはそれは当然の手續としてなっております。</p> <p>通常ですと、町で予算が固まりますと、議会のほうにも来年度こういった予算編成させていただきたいということの御説明はもちろんさせていただきます。</p> <p>最終的にはその中で、いろいろ今年度も、実施設計等のそういった金額を皆さん予算を認めていただいた中で、順次進めてきた経緯もございます。</p> <p>もちろん先は、郷土資料館の解体等も皆予算づけをしてきた中で、御議決いただいた中で、こういうおおむねこのスケジュールでやることに関しては、ある程度そういった御理解のもとに進めてきたことも事実でございます。</p> <p>その中で、実施設計、基本設計を本年度やるということについても、予算をつけた中で、今、進めてきたものでございます。</p> <p>最終的にこれでいくら、これだけの予算をかけてやるかというところにつきましても、もちろんそこで来年度予算載せないと、もちろんこれは工事が出来ませんので、そこでしっかり、また議会のほうにも御説明をさせていただいて、御議決をいただいた中で、来年度の事業を執行するというのが、町の中で今現在そういったスケジュール感を持って進めさせていただいております。</p> <p>実際もうある程度、来年度予算ほぼもう町が固まっております。</p> <p>それから、国庫補助金等につきましても、これも、県や国との調整をさせていただきながら、この事業に充てるべく、やはり補助金の獲得にも向けていろいろ調整してきた経緯等もございますので、これらも含めてやっぱりこれからの再調整ということは、現実的にはなかなか、やはり今の段階ではちょっと難しいというのが、私が認識させていただいてるところでございます。</p>
→町	<p>懇談会につきましては、現状をしっかりとこのような形で、予算立て、財源を持っているというところをしっかりとお伝えをさせていただきました。</p> <p>その点について、じゃあ何が変わるんだということもありますけれど、まずは、そういったことも含めたし、皆さんから御意見を聞いた中でこのプランをつくってきたというところはもう一度御理解いただきたいと思いますと思っています。</p>
町民J	議会でしっかり通してないものを、7月に着工しますって宣言しちゃうのは、おかしいです。
町民I	今再調整出来ないって。
→町	<p>現状として予算立てはしているところでは、再調整が難しいということは申しました。</p> <p>その上で、議会に予算案を提出するというのが、3月でございます。その中でしっかり御議論</p>

	いただくというのがもちろんですし、そこに関して・・・
町民 J	何のために議会があるんですかってなっちゃう
→町	<p>プランとして、この時期にこうやって、出来て、それはこういうふうに使いますというのは、先ほどおっしゃられたフローチャートの中で示させていただいたものでございます。</p> <p>ですので、そこについてはこの 2 年来、着工時期、完成時期もお示しながら、議会にも、伝えてきたところでもありますし、そこについて、そのスケジュール感は共有してたと理解しています。</p> <p>ですので、それが勝手に町がやっているというのではなく、やはり議会とのスケジュール感、町民の皆様にもホームページという限られた媒体ではありますが、お伝えをしながら進めてきたのもございますので、それでもまだ不十分であるという御理解、不十分であるということ、私も今日の皆様のお話から理解しましたし、また、どのような形でどういう対応がとれるのかというのは、今皆様からいただいた御意見、いろいろなレベルございます。そこで、どういったものかというのは再吟味させていただきます。</p> <p>その中で、やはり御理解得なければ出来ない部分もございますので、そこは十分、もう一度、私としても、とらえ直し、どういうスケジュール感で、できるのかというのはもう一度考えさせていただきます。</p>
町民 J	<p>ちなみに議会には理解をされてますという説明を今されてるんですけど、12 月の議会に陳情書を出させていただきました。</p> <p>陳情書の件名は、生涯学習施設計画の整備計画再検討と、情報公開住民合意の決定を求める陳情、もう一つが出ていて、比奈窪 56 プランの規模縮小と着工延期を求める陳情が出ていて、その二つともが、議会の全会一致で採択されてるっていう現状があるんですけど、それでも議会は理解されているという認識でしょうか。</p>
→町	<p>私が申しあげましたのは今年度のこれまでの経緯で、7 年度に予算つけていただいています。</p> <p>こういったところについてはしっかり議会の御理解をいただきながら進めてきたという経緯は、お話しさせていただきました。</p> <p>来年度はもちろんこれから立てますので、8 年度予算に計上して、これを議会に議決していただければ、もちろんそれは町の事業としては進めないだけです。</p> <p>本年度については、これまでのスケジュールからも 8 年度着工、それから 8 年度 9 年度でやるというようなスケジュール感を示しながら、令和 6 年度に基本構想、基本設計、それから、今年度今、実施設計をやると、このスケジュールについては予算も含めてお認めいただいた中で、進めて来たということはもう認めていただいてから今、予算をつけて工事実施設計も出来てるわけですから、そこについては先ほど言った、予算も先ほども、ある程度固まっていますので、なかなかそこについてはちょっと難しいという話をした訳であります。</p> <p>ですから今町長は先ほどお話しした内容で御回答しておりますので、そこはそことして対応、行わさせていただければと思っております。</p>

<p>→町</p>	<p>今本当に皆様のお声は何いました。</p> <p>その上でこれは、もちろん私自身権限を持っていると思いますけれど、しっかり町内合意ももう一度、今回の話し合いをしっかりと受け止めながら、どのような御意見だったのか、例えば陳情においても、縮小と言え、設計のし直しも入ります。</p> <p>いろんなレベルで、やり直さなきゃいけない仕組みというのが出てまいりますので、そこはどういうところから遡るのかっていうのが、御意見が多かったかはもう1回見させていただきます。</p> <p>その上でどういう対応がとれるのかということについては、私は再吟味させていただきます。皆様の合意、あるいは納得感がないところで、なかなか進めるのは難しいということも思います。</p> <p>そこに対してしっかりと御理解いただくのが、やはり本筋だと思っています。</p> <p>そこで、どういう対応ができるのか、そこでどういう影響があるのか、先ほど申しました、新たな設計をし直すことのリスク、あるいは補助金等でも、今既に動いている部分もございまして、そこも含めて、どういった対応が必要なのかっていうのは、改めて吟味しなければ、というふうに思っていますので、御理解いただければと思います。</p> <p>今、イエスノーで答えられる状況ではないというところを、改めて申し添えさせていただいて、でも、今御意見いただいたとおり、御提示はさせていただいたところですので、その上で、イエスノーでお答えすることは出来ませんが、しっかりと、今回のお話合いが、役場中心拠点としての取組ではありません。その中で、効率的に整えるというのは、エリアとして価値を上げていく。浸水地域については、今回の新たな建物を建てることによって、土地のかさ上げをしますので、浸水想定域から外れます。それはもうそういうそれを始めたら、その部分については、繰り返しになりますけれど、役場周辺地域のエリアの活用という部分で取組をさせていただいたので、確かに今おっしゃられるとおりそういう部分もありますけれど、ではどこに建てられるのかというところでは、これからの中井町の在り方というところにも関わってまいりますので、まず、市街化調整区域ですので、先ほど申しましたとおり本当に新築の建物を建てるのにもハードルがございまして、</p> <p>その中をクリアしながら、今回のプランをつくりましたし、その中で、予算立てもしてまいりましたので、まずは、御報告はさせていただきつつ、今いただいた意見を改めて受け止めながら、どういった対応がとれるのかは、再度、考えさせていただきます。</p> <p>それはお約束をさせていただいて、まず、イエスノーでは答えられませんがその点では、1度進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>どういうふうに変更するかっていうのは、もちろん、考えさせていただきます。</p> <p>その結果がどうなるかっていうのは、また、御報告はしなければいけませんし、ある意味で再吟味をさせていただきます。</p> <p>そしてどういうお答えができるのか、選択肢はいろんなレベルがあると思います。</p> <p>もしかしたら、抜本的な見直しとかっていうところがもしかしたらあるのか、これは幅として、このまま、やりますという結論が出るのか、そこについてはもう1回吟味をさせていただきます。</p> <p>2月に(懇談会を)予定しています。そこも含めて、お答えは出ささせていただいて、予算案として、提出させていただくというところでは、具体的な決断はしないといけませんし、それは議会に</p>
-----------	---

	判断は委ねるわけですが、そこに関して、どういう町として見直しができるのかというのは、改めて検討させていただきます。
--	---